

### 今年の河川愛護運動

#### 月間に思う

出水期を控え河川の保全水害の予防ならびに河川愛護思想の普及を図るため例年行なわれていますが、県では本年も5月1日から5月31日までを河川愛護月間と定め始良町でもこの主旨に賛同して行なうことになりました。

河川の大小を問わず次のことをご協力下さるようお願いいたします

なお町内各部落小組長さんには詳細に連絡してありますから町民皆さんのご理解をお願いします。

1 運動の名称 河川愛護運動

2 趣旨 住民の生命財産を水害から守るため町民の自主的な河川愛護の気運を育成し自発的な河川愛護作業を行なう。

3 作業の実践事項

(1) 流水の疎通特に流水を妨げる竹木雑草の伐採障物物の除去

(2) 堤防の維持修繕

(3) 護岸水利水門等の補修

注 川やみぞにあぶないガラスのクズなどをすてないよういたします。

建設課 安楽 清



発行所 鹿児島県始良郡始良町役場 (印刷所) キング堂印刷所  
 発行人 池田盛孝 編集人 篠田克己

町の人口動態 (5月1日現在)

戸数	6,029戸
人口	男子 10,393人 女子 11,986人 合計 22,379人
3月の出生	20人
3月の死亡	14人
3月の転入	51戸
3月の転出	27戸

## 町議

### 議長森川重男氏 副議長玉利貞道氏 各常任委員会の構成委員さきまる

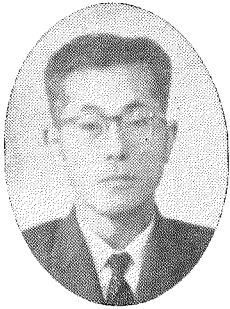
改選後の町議会は五月八日招集され、午前九時三十分から町議会議事堂でひらかれ議長、副議長の選挙、各常任委員の選任、都市計画地方審議会委員などの選任を行ない午後二時四十分第一回臨時議会は終了しました。

議事開会の定刻前には、議員全員の顔が出揃い定刻の午前九時三十分、各議員はそれぞれ仮議席についた。

まず最初に議事事務局局長から年長議員の藤崎安雄議員が紹介され、地方自治法の規定により同議員が臨時議長の席につき、ただちに議長選挙にはいりませんでした。

この日の議会で主となり議長選挙は、活発な議論がかわされたあと、正副議長の任期は自治法の定めるところにより四年と決定し、即刻選挙を行なった結果、森川重男議員が当選決定いたしました。ここで藤崎臨時議長は自席にもどり、森川議長が議長席につき、就任のあいさつをのち、各議員の議席を抽せんして決めた。引続いて副議長の選挙を行なった結果、玉利貞道議員が副議長に当選決定いたしました。

その後各常任委員の選出では二時間三十分あまりにわたる活発な議論のすえ、つぎのとおり常任委員がきまりました。常任委員会の任期は議員の申し合せにより二年間と決定しました。



### 町民の福利増進へ 議会運営に住民の意を反映

町議会議長 森川重男

この度わたくし議会議長の要職に就任することになりました。

これは、議会議員の方々のご支援は勿論のこと町民皆さんのご協力のたまものと、深く感謝申し上げます。

願ひますと、わたくしは、過去五回議員に当選し、始良町政から始良町政に参与して参りましたもより学識く至って凡才な身ではあります。過去十六年を過ごし、地方自治発展のため、言い換えますと、始良町発展、二万三千町民の幸福を追い求めて、これを現実にさせるために議会人として、良識的活動を続けて参ったつもりであります。

切にお願い申しあげ議長就任のご挨拶いたします。

### 副議長に選らばれて

副議長 玉利貞道



改選後の初議会で、はからずも副議長に選ばれました。光栄とは存しながら、その責が果せるかどうかを案じています。

皆さまがたいご指導とご鞭撻を願ひいたします。

私は一議員といたしまして、合

### 人づくりについて 栗川県教育長が講演(2)

次に国民所得に対する教育投資の比率はどうなっているかと申しますと、所得を百としまして日本は5.8%、米国は5.1%、西ドイツは4.8%、英国は4.8%、フランスは3.4%であります。この比率もソ連は発表しておりませんので分らないのであります。さきほど申しましたフランスフルト研究所の推定によりますと、ソ連は8.2%であろうと見ているのであります。これは高い比率で注目すべきものであります。ところが今申上げた教育比率だけでは、実は教育投資については分明ではないのであります。

それでは何が問題であるかと申しますと、国民所得の配分が問題となってくるのであります。つまり教育投資これが初等教育、中等教育、高等教育に対してどのように配分されているか、これが問題となるのであります。初等教育は小中学の教育で、中等教育とは高校、高等教育は大学教育であると考えられるのであります。この教育投資がどういふ具合に投資されているかと申しますとそれは次表の通りであります。

	初等教育	中等教育	高等教育
日本	65	20	15
アメリカ	60	25	15
イギリス	70	20	10
フランス			
西ドイツ			

このような比率となっております。この表について教育学者の間に共通した意見がございます。それは後進国型では初等、中等教育は放っておいて高等教育に重点をおいている。ところが先進国型では初等教育は一応完成を見ており中等教育も相当に進み、高等教育に重点を指向している。これが先進国型であります。

この後進国型と先進国型の間にある過渡期型は、初等教育にまづ重点がおかれ次に高等教育に重点がおかれ、中等教育が手薄になっているというものであります。

アメリカ、ソ連は先進国型であります。日本、西欧は大体同じ過渡期型であります。

併以来培われてまいりました。町の進歩的な町是諸施策を堅持し現在県下に先進優良町としての名声を誇りとしながら、愈々農業構造改善事業を中心とする、諸種の重要施策の具体的実践に努力したいと思ひます。

どうか町執行部、議会、町民三者が文字通り和合一体となつて、財源難という一大障害を克服し、第三期ともいふべき大始良町の建設に早く取りかゝられたらと思います。

いつれも中等教育が手薄になっております。これが日本と西諸諸国の現状であります。さてシルツ教授のいう所によりますと、今から7年後の1970年にアメリカとソ連は教育投資を初等50、中等30、高等20の比率にもつていこうとしていると、かように申しております。初等教育を薄くするというのは、これは初等教育が既に完成していることを意味するものであります。中等教育、高等教育に力を入れていこうとするものであります。

これを逆の言葉で申しますと、アメリカ、ソ連が高等教育に力を入れようとしていることは高度経済計画成長の担い手に力を入れてやろうということになるのであります。ハイ・タレントの解釈には、いろいろありますけれども、ともかくこれは中等教育、高等教育に重点をおいて、高度経済成長の能力ある担い手を高めることを意味するものであります。さて、話は別になりますが、日本では経済審議会の中に人材開発部会というものがありまして、ここでもいろいろと調べました。それがそれによりますと1910年から1960年までの50年間、つまり大正元年から昭和35年までに日本の教育投資は実に16倍になっております。これが日本の実態であります。この間に生産設備はどのくらい伸びたかと申しますと、これは2.2倍就業者はどうかと申しますと、これは1.8倍に伸びております。そして国民所得は7.5倍になっております。これが教育投資が16倍になっていることとの間に実は関係があるのであります。つまり教育投資がこれらの増率に影響をおよぼしているという極めて深い関係があるのであります。

町教育委員 児玉重雄

 今村建設委員長 小川内経済委員長	<p>建設委員会</p> <p>藤崎安雄 後藤影雄 長崎幸男 比知屋弘光 玉利貞道</p> <p>経済委員会</p> <p>新熊雄磨 花野正信 原野正信 神宮安之丞 高木与四雄</p>	<p>総務委員会</p> <p>藤崎総務委員長</p> <p>文教厚生委員会</p> <p>新文教厚生委員長</p>
-------------------------	--	--

### 県乳牛共進会で 垂脇 守さんの乳牛 一等に入賞

第八回鹿児島県乳牛共進会はこのほど、鹿児島市でおこなわれまして当町から東原西部落、垂脇 守さん飼養の乳牛(経産牛)が出品し一等に入賞しました。

出品総数四七点、うち県内産四三

### 香奠返し

町社会福祉協議会へ

- 一金参千円也 故内ヶサギク様
- 一金五千円也 故宇都宮吉熊様
- 一金五千円也 高柳 宇都宮典典様
- 一金五千円也 故西迫 義治殿
- 一金五千円也 故外山シゲ様
- 一金参千円也 故福満シマ様
- 一金参千円也 高柳 義治殿
- 一金参千円也 山ノ口 福満 篤殿
- 一金参千円也 故久保市兵衛様
- 一金参千円也 東久保 親則殿
- 一金参千円也 故小田原匠様
- 一金参千円也 船津下 小田原サダ殿
- 一金参千円也 故藤崎経武様
- 油屋 藤崎フミ子殿
- 一金参千円也 故大久保キギ様

駅前 大久保銀行

